

科目名	Course Title		
岩石学実験 (Petrology Experiments)			
学科・専攻	Department/Program	受講年次	Grade
地球惑星科学科		3年	
授業形態	Class style	必修・選択の別	Compulsory or Elective
実験		選択	
時間割コード	Registration code	開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
0666011		春学期 火曜：2・3・4時限	
単位数	Credit	科目区分	Course type
2		専門基礎科目	
担当教員	Instructor	WALLIS SIMON RICHARD	
所属研究室	Laboratory	地質・地球生物学講座	
連絡先	Contact	052-789-3558 swallis@eps.nagoya-u.ac.jp	
居室	Room	理学部E館420	

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>野外・顕微鏡観察は岩石学・構造地質学・堆積学において重要な位置を占めている。本実験では、それぞれの分野を中心とした実習を行う。数回野外実習も行い、室内実験でデータの簡単な解析法を修得する。本授業では、学生が自分で野外と室内で観測した組織と測定したデータを解析することによって広い意味での岩石学実験法の基本を身につけ、この分野の理解を深めることが目標である。</p>	
履修要件	Prerequisite
特になし	
履修取り下げについて	Course withdrawal
<p>&lt;可否&gt; 可能          &lt;条件&gt;          取り下げ届を提出していない学生についても、出席状況等を総合的に判断して「欠席」とする場合もある</p>	
成績評価	Grading
実習への取り組み状況および演習問題の評価	
不可 (F) と欠席の基準	Criteria for "Absent" & "Fail" grades
出席7割以下なら欠席扱いにする場合がある。	
関連する科目	Related courses
他学科学生の聴講について	About attend other

<可否> 可能 <条件>
教室 Class room
E124

授業内容 Content
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス</li> <li>2. 岩石の面・線構造の成因と記載</li> <li>3. 斑状変晶を用いた岩石の変成・変形史の解明</li> <li>4. 新城貫入岩周囲の接触及び広域変成作用の例</li> <li>5. 接触変成作用と熱モデリング</li> <li>6. 岩石組織のSEM観察及び結晶方位測定</li> <li>7. 水流と堆積構造（矢作川野外実習，現世堆積物の観察）</li> <li>8. 堆積構造と古流向解析（上麻生実習，タービダイトの観察）</li> <li>9. 古流向解析（ステレオネットの基本操作とデータ解析）</li> <li>10. 堆積岩の薄片観察（砂岩の主要構成鉱物・碎屑性重鉱物・非碎屑岩）</li> <li>11. 火成岩の薄片観察（火山岩，深成岩の構成鉱物と組織）</li> </ol>

教科書 Textbook
なし
参考書 Recommended reading
講義の中で示す
連絡方法 Contact method
その他 Remarks
野外実習のある日の授業時間は長くなるが、全体の時間数は他の実験と大きく異ならないように他の日の作業内容を調整する。